

ROSA KNEE SYSTEM

手術支援ロボットを活用した

人工膝関節手術

ご案内

2022年12月START

大阪府済生会富田林病院
人工関節センター

人工関節手術支援ロボット

ROSA Knee System

Robotic Surgical Assistant

執刀医のサポートを行うよう設計された手術支援ロボットです。ロボットの緻密なデータと執刀医の技術の融合により低侵襲で正確性の高い手術を実現します。



人工関節センター長
花岡 義文



ROSA Knee システム（手術支援ロボット） 導入によるメリット

自分の膝をより正確に再現

膝の位置を正確に把握し、人工膝関節を置換するための骨切り量を1mm以下、0.5度単位で微調整できます

手術中もリアルタイムに人工関節が安定する位置を表示

肉眼では分かりにくいズレも0.5度/0.5mm単位で確認することができます

手術が低侵襲に行える

傷も小さい分、痛みや合併症も軽減
回復までの期間も短縮できる

執刀医の技術とロボットの緻密なデータが融合

より低侵襲で正確性の高い手術を
施行できる